

研究名；院内処方せんへの身体・検査値情報表記の有用性

1. 研究の対象

2017 年 4 月より院内処方せんに検査値情報表記を開始した。表記前（2016 年 10 月～2017 年 3 月）と表記後（2018 年 10 月～2019 年 3 月）の各 6 ヶ月間にセフカペン、アピキサバン、バラシクロビル、ファモチジン、ロキソプロフェンを投与された入院患者及び院内処方された外来患者様。

2. 目的

院内処方せんに身体・検査値情報を記載することにより、適切な薬物治療を提供することが可能かを明らかにすることを目的としています。

3. 方法

診療録から個人を特定できない形で、年齢・性別などの基本情報、検査値、投与中の薬剤などを抽出します。推算腎機能を計算し、各薬剤の投与量が腎機能に応じた、投与量であるかを検討します。

研究期間：倫理委員会承認後～2020 年 3 月 31 日

4. データの取り扱いと個人への利益・不利益について

使用する情報は個人を特定できない形で抽出され、対象者の個人情報が増えることはありません。研究結果は、個人が特定できない形式で論文等で発表されます。また、本研究は介入を伴わない後ろ向き観察研究のため、研究の対象となる個人への負担や利益・不利益は存在しません。

5. 問い合わせ先

本研究の対象となる方で診療情報の使用を希望されない場合、またはご不明な点がある場合は、下記までご連絡ください。診療情報の使用を拒否される場合も、患者様に不利益が生じることはありません。

東北労災病院

所在地：981-8563 宮城県仙台市青葉区台原 4 丁目 3-21

電話：022-275-1111（代表）

研究代表者：薬剤部 中嶋 丈晴